



今日のIt's wonderful! 「研究授業(体育)」令和6年12月3日(火)

今日の2校時、2年生の体育(バレーボール)は、先生たち(校内)の研究授業でした。ねらいは、「みんなが楽しくなるようにルールを変えてゲームを楽しもう!」というものでした。新しい学習指導要領になって「思考力、判断力、表現力等」という評価項目がさらに重要になっていますので、そここのところの力を高める授業です。・・・とは言っても、体育大好き!バレー大好きな彼ら(不得意な生徒もいますが・・・)ですので、ワイワイと楽しんでいました。一方で、授業者の齊藤先生は、他の先生方から見つめられ、終始緊張気味でした。お疲れさまでした。

左上の写真は、「どんなルールにする?」と話し合いをしているところです。ここに「思考・判断」の力がはたらくのです。

みんなで考えたルールで試合をしたら、「楽しかった!」という生徒が増えました。「既存のルールを自分たちで変える力」は、未来を創る力でもあるので、今日の授業はいろんな価値のある授業でした。勉強になりました。



今日のIt's wonderful! 「野球部、新人戦県大会!」令和6年11月30日(土)

本校野球部(4人)が、加津佐中学校と合同で、県大会に出場しました。会場は、長崎商業高校の野球場でした。1回戦の対戦相手は対馬の巖原中。初回到2点、3回到3点、6回到2点を取って、7-0の快勝!でした。おめでとう!(2回戦は、東長崎中に惜しくも負けました)

私は中学校のときに、県大会に出場したことはなかったので、すばらしいなあと感心(感動)しながら応援しました。

投手リレーの最後は、エース井村君でした。ピッシッと締めくくりました。見事な試合でした。





今日の It's wonderful! 「先輩たち、来校!」 令和6年11月29日(金)

この日、口加高校グローバルコースの高校生(先輩)たちが、「パンフレットを作りました!」と、校長室に持ってきてくれました。・・・ふと考えて、「これ、誰が一番見せたいの?」と聞きました。そしたら「次の受験生」とのこと。3年生はもうすでに進路が決まっているので、「次の受験生(2年生)」に直接持っていこう!と、教室に行ってもらいました。「うぁーダメダメ、弟のおる〜!」という先輩もいたのですが、せっかく来たのだからと言って教室に連れていきました。中学生(2年生)にとっても、来年は受験生だ!という自覚が高まってよかったと思います。高校生の先輩たち、ありがとうございました!



今日の It's wonderful! 「ふるさとの風景」 令和6年12月2日(月)

最近、朝日や夕日がきれいなことが多くて、車を止めて写真に収めています。その中の2枚を紹介します。

これは、12月2日の朝日です。くっきりと丸い朝日が有明海の水面に反射して、いい感じだったので撮りました。



次は、その前の日の夕焼けです。新海誠監督の「天気の子」や「君の名は」に出てきそうな空だったので撮りました。なんか、南島原っていいとこやな〜と感じています。



今日の It's wonderful! 「人権集会」 令和6年12月5日(木)

本日、実行委員長石江さんの開会宣言から始まる人権集会を行いました。



最初は、三年生によるスマホの危険性に関するメッセージを含めた劇を披露しました。左の写真は、スマホのトラブルを乗り越えて、仲直りをしている場面です。ほかには、ストーカーが登場したり、警察官に逮捕されたりと、けっこう実際の場面に即した劇になっていたため、見ている1・2年生は実感が湧いたのではないかと思います。



このあと、南島原市警察署市民安全課係長の吉富様に講演をいただきました。インターネット上の危険性のほか、闇バイトのこともお話しされ、とても勉強になりました。子どもたちが、今も将来もトラブルに巻き込まれないよう気を付けさせたいと強く思いました。



そして全校生徒による人権宣言を行いました。今年の人権宣言の文言は、以下のとおりです。

- ・一人ひとりの意見を尊重し合うことを当たり前にする。
 - ・心からみんなが笑い合える環境をつくる。
- そのために、各学級で以下のことに取り組みます。

1年生…いじめ・差別をなくし、みんなで笑い合える学級にします。

2年生…お互いを尊重し、みんなのために行動できる学級にします。

3年生…優しい心を持ち、他人を思い合う、仲の良い学級にします。

今日のIt's wonderful! 「合唱コンクール開催」令和6年12月5日(木)

この日、今までの歌の練習の成果を発表する合唱コンクールを開催しました。会場は、あらかじめ予想していた観客数(保護者等の座席)を大幅に超えて(保護者世帯別の出席率98%!）、椅子を急遽補充したくらいの注目の中、実行委員長定方さんの開会宣言でコンクールが始まりました。





会場には、来年度、入学して来る口之津小学校6年生も参観してくれました。引率して下さった先生方、ありがとうございました。



コンクールのテーマは「心震える瞬間」でした。そして、最初の曲は、全校合唱で「ふるさと」を歌いました。今年は「ふるさと学」の指定研究を受けて、ふるさと口之津（南島原）について深く考え、自分の未来と照らし合わせてきました。その一つとして、合唱コンクールでも！ということでの、指導している菅先生の選曲でした。ほんとうにいい歌声が、体育館中と参観されたみなさんの心に響き、そして沁みました。



コンクール1番目は1年生。歌った曲は、「翼をください」「君をのせて」でした。1年生のこのコンクールへ臨む上でのテーマは「元気」でした。そのとおりの1年生らしい歌声でした。



次は2年生、歌った曲は「旅立ちの時」と「スパークル」でした。学級のテーマは「成長」。去年から比べれば、「騒がしいクラス」から「まとまって力のあるクラス」へと成長した姿を、合唱でも見せてくれました。



最後は3年生。歌った曲は「手紙、拝啓十五の君へ」「COSMOS」でした。外部審査員としてお招きした鶴田先生（北有馬中）絶賛の歌声でした。彼らのこのコンクールへ臨む上で立てたテーマは「プライド」でした。1年生の頃の彼らを知っている私は、ほんとうに驚きでしかないすばらしいハーモニーでした。中学生ってこんなに伸びるんだと感動したコンクールになりました。



そして、結果の発表（発表者は松尾さん）。3年生が見事に最優秀賞を獲得しました。ほんとうに実りのある合唱コンクールになりました。応援してくださった保護者の皆様、御家族の皆様、地域の皆様、そして口之津小6年生のみんな、ほんとうにありがとうございました。



今日のIt's wonderful！「バレーボール新人戦」令和6年12月8日（日）

この日、南島原市のバレーボール新人戦大会が開催されました。本校のバレーボール部も出場して大奮闘！見ていてハラハラドキドキの試合でした。



試合では、特にレシーブが良かったです。私はステージから観戦したのですが、隣のバレーボール協会長様（実業団バレー経験者！）が、「良く拾うねー」「いい反応したねー」と何度も何度もつぶやかれていたのが嬉しかったです。



チーム内では互いによく声を掛け合い、励まし合いながら、いい雰囲気でもゲームが進んでいきました。結果はセットカウント1対2で負けてしまいましたが、中学生らしいハツラツとしたゲームでしたので、みなさんから「おしかったねー」と声を掛けてもらいました。応援席も、保護者の皆様のほか、本校の生徒や先生たちなど、たくさん声援を送っていただきました。ほんとうにありがとうございました。選手の皆さん、おつかれさまでした。



今日の It's wonderful ! 「思いの丈を述べる」 令和6年12月7日(土)

この日、南有馬・口之津・加津佐地区の「少年の主張弁論大会」が開催されました。



本校からも3名(松尾さん、福田君、宮崎さん)が出席し、社会に思うことや自分ができる事などを、5分間にまとめて発表しました。

発表の演題は、以下のとおりでした。

松尾さん(1年生)…「当たり前じゃない幸せ」

福田君(2年生)…「すべての子どもの権利のために」

宮崎さん(3年生)…「自分らしく」



これらの中で、宮崎さんはみごと3位に入賞しました。自分らしく生きることを目指しながら、将来はみんなが笑顔でいられる児童園をつくることを夢見た弁論でした。それが実現できたら、たくさんの方がにっこりと過ごせる地域になるだろうなあと思いました。おめでとう！



今日の It's wonderful ! 「久しぶりの口加駅伝」令和6年12月15日(日)

この日、コロナ禍で中止になっていた口加駅伝大会がほんとうに久しぶり(4年ぶり?)に開催されました。本校からも出場しましたので応援に行ってきました。

小雨がパラつきながらも途中で太陽の光が差し込んでポッと温くなるなど、まことに冬らしい天気の中、加津佐、口之津、南有馬、西有家の小学生や中学生、そして口加高校の陸上部や一般の方々が出場され、けっこう盛り上がった大会になりました。本校のチームは、男子の最終区で3年生の森君が200mくらいの差があったトップチームを猛烈に追い上げる(ゴール前であと3mくらい)など、大いに盛り上がりました。出場したみんな、応援して下さった御家族の方々、お疲れさまでした。



今日の It's wonderful ! 「生徒会の組織改革」令和6年12月13日(金)

生徒会組織の中には専門部活動が全部で6つあります。この数は、学級が40人だったり、1つの学年が3クラスとか4クラスだったりしたときから変わりませんでした。・・・ところが、人口減少で、これから学級の生徒数は、20人前後で推移していきます。そこで、専門部の数を6から4に変更すること(規約の改定)が協議されました。



協議では、「専門部長でがんばりたい!という生徒がいるので、チャンスを少なくしないでほしい」とか、「一つの部の人数が増えるとさぼる人が出てくるのではないか」など、いろんな意見が出ました(発言がいたって真面目なのです!)。これらを円滑に吸い上げ、うまくまとめたのが、議長の本田さんでした。落ち着いた進行で風格さえ感じました。すばらしい!最後に挨拶した森会長の言葉も、後輩たちへの期待に満ち溢れていて、シーンと心に沁みました。いい手本をみせてくれたなあと感じました。

1月からは新メンバー(白石会長)での船出となります。期待しています!



今日の It's wonderful! 「賢い消費者になる」令和6年12月12日(木)

この日の家庭科の時間では、消費生活センターの方々を講師にお招きして、2年生を対象にした「消費者学習」を行いました。



ニュースでは、「詐欺」とか「闇バイト」「課金地獄」など、いろいろな危険性が報道されています。長崎出身の歌手の前川清さんも一生懸命に啓発活動をされています。悪い人にダマされない賢い消費者になってくれたらと願っています。

18歳からは、自分のスマホでクレジットカードの契約ができたりするなど、危険性が増していますので、保護者の皆様も、十分にお気を付けください。



今日の It's wonderful! 「授業は楽し！」令和6年12月16日(月)

この日の理科は、「電流の正体『静電気と力』』という内容の学習でした。一通り「 \oplus 」とか「 \ominus 」とか「放電」というような知識を得て、「さあ、やってみよう！」となりました。「やってみよう」って・・・？ 静電気を貯めた物体を手を持っている人と持っていないけどその人と手をつないでいる人が、もう片方の手でその物体に触れるとどうなるか！？という『伝導』と『放電』を一気にやってしまう(車のドアに触った時のバチッとなるアレの)実験です。もちろん学校ですので、とても弱い(?)設定にしてあったのですが、生徒たちは大騒ぎでした。世間では「理科離れ」が言われていますが、今日の授業は、ググッと生徒たちの気持ちを引き寄せた授業でした。ちなみに私は理科が大好きでした。中学校のときの松下先生、ありがとうございました。



今日の It's wonderful! 「寒くなりました」令和6年12月16日(月)

めっきり寒くなりました。そして、インフルエンザ感染が拡大してきています(一部の学級や学校全体を臨時休業にした学校が市内で4校)。感染症対策は、うがい・手洗いのほか、換気をしっかりとすることが大切です。教室の上の方の窓を全開にしています。ですので、希望する生徒たちには座布団とひざ掛けを持ってきていよと伝えています。座布団は、身体やメンタルのトレーナーをされている杉野先生(サンクス/諫早)からの御助言を受けた経緯があったものです。固い椅子に長時間座ることは、背骨に与えるストレスが大きいとのこと。あくまでも希望者ですが、自分の環境は(責任感をもって)自分で作るという選択肢はできるだけ多くしたいし、これが主体性を育むと考えています。



今日の It's wonderful! 「リモートによる生徒集会、終業式」令和6年12月24日(火)

感染症(特にインフルエンザ)が流行しているため、予定していた生徒集会や終業式は、会議室からのリモートで行いました。左の写真のように、タブレットPCを使い、インターネットを介して各教室につながいで「放送」しました。



3年生の生徒会役員や専門部長にとっては、最後の発表となりました。1年間、ほんとうにお疲れさまでした。



続いて、生徒会新三役の任命式を行ったあと、2学期の終業式を行いました。御覧のように、これもリモートで行いました。

各学年代表(1年生村田さん、2年生林田君、3年生石江さん)が、今学期の振り返りと3学期(来年!)へ向けた抱負を発表しました。来年は巳年、変革したり、チャレンジしたりする年だそうです。期待しています。



今日の It's wonderful! 「来年への期待!」令和6年1月24日(火)

左は、通知表をもらった直後の生徒たちの様子です。学習の状況のほか、行動面や特別活動(生徒会活動、部活動など)の様子(結果)が記してあります。本校では、このほかに、保健面や生徒本人が書いた「キャリア・マネジメントシート」も併せて綴じ込んでいます。学力だけでなく、心も体も、将来への夢や希望も膨らむ中学生の成長を、大きな期待をもって支えていきたいと思えます。

「巳年」の言い伝え

早いもので、年末となり、この「ワンダフル集」も今年最後です。

…といいつつ、来月も出すのですが。

この時期、巷では、次の干支に関するお話しが流れます。

来年は「巳年」、そのイメージは「復活と再生」、「新しいことが始まる年」とのこと。

ネットの資料によれば、「巳年生まれの人は、努力家」と言われ(ほんとかい?)、

「お家にかわいいへびの置物を置いておけば、新しいことが始まる」らしい。

ここまで書いて、辰年生まれの私は、あと1週間はがんばるぞ!と、訳のわからぬ反骨精神が沸き起こったわけです。

…まあ、そのあとは、「長いものには巻かれろ」的に、調子よくやっていくのですが。

とにかかにも、2024年もあとわずか。

生徒たちの成長を記録してきた過去の「ワンダフル集」をめぐりながら、

「復活と再生」を期して「新しい」構想を練りたいと思います。

今年一年、お世話になりました。ありがとうございました。

来年も、どうぞよろしくお願いします。

校長 大嶋博之